

## 平成 24 年度 芸術文化事業の状況

- ・ギャラリー、視聴覚ホール(定員 198 名)、交流アトリウム、文化活動室、会議室、和室、日本自分史センター及び文化情報プラザは文化フォーラム春日井・文芸館
- ・市民会館(定員 1,151 名)

### 1 自主文化事業

#### (1) 文芸系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
日本自分史センター運営	4 / 1 から 3 / 31 までの毎日 9 : 00 ~ 19 : 00 日本自分史センター  蔵書 7,442 タイトル 寄贈 154 タイトル 利用者 255 人 書籍貸出 47 冊	全国から寄贈される自分史書籍による自分史図書館で、地下書庫にも多数保存。地域別、年代別などのデータベースづくりを進めるとともに、貸し出しにも対応した。	利用無料
自分史相談	4 / 1 から 3 / 31 までの毎週火・金曜日 13 : 00 ~ 17 : 00 日本自分史センター  相談日数 96 日 相談件数 152 件	自分史づくりに関する各種相談を実施した。  相談員 / 芳賀倫子、安藤錦風	相談無料
公募自分史① 「掌編自分史」	募集期間 7 / 1 (日) ～ 9 / 30 (日)  応募数 160 作品	掌編自分史の全国公募。 今年度のテーマは、「約束～あのときの誓い・告白・志～」。 秀作 44 作品を掲載する作品集『約束』を発行した。	応募無料
公募自分史② 「わたしの絵本」	募集期間 7 / 1 (日) ～ 10 / 19 (金)  応募数 28 作品	「こどもたちに読んで聞かせたい実体験のショートストーリー」の全国公募。12 歳から 83 歳までの応募があった。優秀作品『あさがおのたね』を絵本として発行し、市内の子育て施設に寄贈した他、書店での販売を行った。  協力 / 子どもの本専門店メルヘンハウス	応募無料

自分史講座		自分史を書くために、文章作りの基本、原稿用紙の使い方等から、自分史づくりのポイントを習得する講座。	
自分史講座① 「自分史の書き方・つくり方」	5/11 から 6/8 までの毎週金曜日 10:00～12:00 全 5 回 文化活動室  受講者 17 人	自分史入門者を対象とした短期講座。自分史についてわかりやすく説明し、書き方や製本方法を指導することにより自分史活動人口の拡大を図った。  講師／加藤迪男(自分史スーパーバイザー)	受講料 2,500 円
自分史講座② 「エッセイ講座」	6/7 から 8/9 までの毎週木曜日 19:00～21:00 全 10 回 文化活動室  受講者 25 人	エッセイを題材に、文章表現のポイントをわかりやすく解説。日々の生活や自分自身を新たな視点で見つめなおすことで、表現力を高めた。また、多くの受講者がエッセイサークルへの参加を希望し、持続的な執筆活動へのきっかけづくりとなった。  講師／芳賀倫子(日本自分史センター相談員)	受講料 5,000 円
自分史講座③ 「エンディングノート講座」	10/26 から 12/28 までの毎週金曜日 10:00～11:30 全 10 回 文化活動室  受講者 33 人	話題のエンディングノートをテーマにし、これまでの人生の歩み(自分史)から今後起こりうることへの対応等について、受講生と意見を交わしながらノートの完成を目指した。  講師／安藤錦風(日本自分史センター相談員)	受講料 6,000 円 教材費 1,680 円含む

<p>自分史フェスタ</p>	<p>2/16(土) ～17(日) 9:30～17:00 文化フォーラム春日井</p> <p>来場者 ①70人 ②48人 ③29人 ④33人 ⑤29人 ⑥24人 ⑦31人 ⑧32人 ⑨136人 ⑩31人 ⑪75人 ⑫4人 合計 542人</p>	<p>「文章を上手く書けるようになりたい」「作品を形にして残したい」と思っている潜在顧客層に向け、自分史事業の三本柱「読む」「書く」「残す」に関連する体験型の講座やワークショップを複数同時展開した。人気のエンディングノート講座やエッセイ講座、文章を彩るための写真やイラスト講座、手作り製本体験等、日常生活により身近なテーマの講座を1日体験版として用意し、気楽に文章を書くことに挑戦できる環境を整えた。文章術のスキルアップを目指すと同時に文章を書く楽しみを感じてもらい、自分史に取り組む市民の掘り起こしを図った。</p> <p>① 文章を書く人のための1日体験講座 エンディングノート編 2/16(土)9:30～11:00 講師/安藤錦風 受講料/500円</p> <p>② 文章を書く人のための1日体験講座 聴き書き編 2/16(土)14:00～15:30 講師/中崎光男、若月剛治、柴田悦代 受講料/無料</p> <p>③ 文章を書く人のための1日体験講座 エッセイ編 2/17(日)10:00～11:30 講師/芳賀倫子 受講料/500円</p> <p>④ 文章を書く人のための1日体験講座 記事・コラム編 2/17(日)14:00～15:30 講師/井上昇治 受講料/500円</p>	
----------------	--	---	--

		<p>⑤ 100 ページ 100 部ならつくれる！失敗しない本づくり 2 /16(土) 9 :30～11:30 講師 / 小山洋人 受講料 :500 円</p> <p>⑥ あなたの文章をワンランクアップさせる！著作権講座 2 /16(土)14:00～16:00 講師 / 大友信秀 受講料 / 500 円</p> <p>⑦ 簡単、ひと工夫で料理が輝く！ 美味しい写真の撮り方 2 /17(日) 9 :30～11:30 講師 / 鈴木浩介 受講料 / 500 円</p> <p>⑧ エッセイにイラストを添えよう！はまのゆかのイラスト塾 2 /17(日)14:00～17:00 講師 / はまのゆか 受講料 / 1,000 円</p> <p>⑨ 映画上映「エンディングノート」 2 /17(日)10:15～ 入場料 / 前売 900 円 ペア 券 1,700 円(当日各 200 円 増) ミニトーク / 安藤錦風</p> <p>⑩ つくって楽しい、読んで役立つ！あなただけの本をつくろう ～製本体験工房～ 2 /16(土)11:00～16:00 講師 / 太田省三、栗野洋三、 小林和子、先崎誠 参加料 / 300 円 執筆お助けコーナー (同時開催) 参加企業 / 市原商店、木野 瀬印刷、三洋堂書店鳥居松 店</p> <p>⑪ 読書カフェ「僕らの青春は昭和 50 年代に」 2 /16(土)～17(日) 11:30～16:30 掌編朗読会</p>	
--	--	--	--

		<p>2/16(土)13:00～14:00 絵本読み聞かせ</p> <p>2/17(日)13:00～14:00 協力／カフェ百時、かすが い朗読研究会</p> <p>⑫ あなたの文章、添削します！</p> <p>2/16(土)13:00～17:00 2/17(日)13:00～17:00 講師／芳賀倫子、安藤錦風</p> <p>【関連企画】わらしべ日記 自分史フェスタ参加者・講 師より 15 冊順次スタート 平成 25 年 2 月～</p>	
--	--	---	--

(2) 美術系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
<p>平成 24 年度市町 村立美術館活性 化事業/第 13 回 共同巡回展</p> <p>高知県立美術館 所蔵 写真家 石元泰博 一時代を超える静 かなまなざしー</p> <p>助成:(財)地域創造</p>	<p>9/8(土) ～10/11(木) 10:00～17:00 ギャラリー</p> <p>29日間開催 入場者 2,084 人</p>	<p>端正な画面構成と静謐な視点 で世界的な評価を受ける写真 家・石元泰博氏の「シカゴ」 「桂」などの代表作をオリジ ナルプリントで紹介。撮影場 所や時期を超えた、「対比」と いう新たな切り口で、モダン アートとしての普遍的な美を 提示。巡回展事務局を担った。</p> <p>展示品／写真 144、カメラ 2、 映像作品 1、その他参考資料 (インタビュー映像、写真集等)</p>	<p>一般 500 円</p>
<p>【関連企画】 (地域交流プログラム) 写真講座 カス ガイ、カスガイ 一名作「シカゴ、 シカゴ」にちなん だオリジナル写真 集をつくるー</p>	<p>第 1 回 8/25(土) 会議室、スクリーン 第 2 回 9/22(土) 落合公園 第 3 回 9/23(日) 会議室 いずれも 13:00～16:00</p> <p>受講者 15 人</p>	<p>石元氏の名作「シカゴ」では、 街の象徴として、風や車が被 写体となっている。一瞬を切 り取るセンスと構図が特徴的 な石元氏に倣い、「カスガイ、 カスガイ」と題し、街の特色、 都市の造形、日常を撮り、町 の魅力を作品にしつつ、テク ニックもステップアップ。 小学生から 80 代の参加者全 員の作品で、1 冊の作品集を 制作し、特設サイトでも公開。</p>	<p>3,000 円 フォトブック 1 冊 展覧会入場券付き</p>



	計 48 人	一の WS で初めて活動。積極的に声をかけをしたり共に作ったりする姿が見られた。  協力／文化ボランティア	
【関連企画】 (地域交流プログラム) 大判カメラの世界 ー建築写真をアオリで撮るー	9/29(土) 10:00～13:00 会議室、スカイフ ォーラム  受講者 14 人	「アオリ」とは、大判カメラならではの撮影技法で垂直線が整った写真を撮る方法です。石元氏は代表作〈桂〉〈伊勢神宮〉等でアオリを用いており、その高度な美しさが称賛されている。こうした企画は東海圏では珍しく、大判カメラに触れ特性を学ぶ貴重な機会であり、“写ガール”からカメラマニアまで、熱心に取り組んだ。  講師／木戸嘉一(ワイクリエイト代表)	2,800 円
【関連企画】 (地域交流プログラム) ジャバラカメラ で記念撮影 ーあなたはモデル？それとも写真家？ー	① 9/29(土) 14:00～17:00 ② 9/30(日) 10:00～15:00 交流アトリウム  ① 23 人・組 ② 35 人・組 計 58 人・組	「大判カメラ」は、カメラの原点であり、今でもプロに愛用されており、奥行き全てにピントを合わせることができるのが特徴。石元氏もその特性を巧みに使い、精緻で美しい作品を生み出した。参加者は、交流アトリウムに設けられたカラフルな“風船プールのスタジオ”でモデルになったり、シャッターを切る側になったりして、大判カメラの世界を実体験した。  指導／木戸嘉一(ワイクリエイト代表)	500 円  撮影した写真と台紙のプレゼント付き
美術系学生選抜展 美系優秀【ビケイ ユウシュウ】2012	12/9(日) ～24(月・祝) 10:00～17:00  ギャラリー 交流アトリウム  14 日間開催	文化フォーラムを中心にして三角形の位置にある愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋造形大学から、次世代のアーティストを牽引する可能性を秘めた 15 名を選出し紹介。文化フォーラム春日井発信の 3 年に 1 度の学生展として定着	無料

	入場者 1,232 人	してきており油絵、版画、立体、インスタレーションなど、フレッシュな感性の力作が展覧された。	
【関連企画】 銀世界?! 紙の雪でちびっこゆきだるまになっちゃおう!	12/9 (日) 15:00~16:00 交流アトリウム  参加者 8 組	今回初めて試みた学生と協働する普及教育プログラムの一つ。県芸卒のアーティストユニットがリーダー役となり、レインコートを身にまとい、その上から粘着テープをつけて、大量の紙吹雪の上をゴロゴロすると雪だるまの出来上がり!となる親子向けのワークショップ。思い切り楽しく体を動かし感性が柔らかくなった後、雪だるまの格好のまま、展覧会を鑑賞。  企画/愛知県立芸術大学 講師/GyoGyoMaaMa	1 組 1,000 円
【関連企画】 お手軽版画体験 ーキッチンリトグラフー	12/16 (日) 13:00~16:00 随時受付 交流アトリウム  参加者 17 人	学生と協働する普及教育プログラムの一つ。アルミホイル、チョコやコーラなどキッチンにある材料を使ってリトグラフのカードづくりをするワークショップ。通りがかりの人が参加し、展覧会に自然に興味を持って頂けた。  企画/名古屋芸術大学	500 円
【関連企画】 美系川柳【ビケイセンリュウ】	会期中毎日 ギャラリー前  45 句 (人)	学生と協働する普及教育プログラムの一つ。印象に残った作品や感想を 5・7・5 にしてカードに書き、クリスマスツリーにぶら下げていく。「若人の感性にふれすがすがし」など鑑賞者も楽しみながら創作。	無料
【関連企画】 作家と巡る! ギャラリーツアー	12/15 (土) 15:00~16:30 ギャラリー・交流アトリウム	出展作家が、職員や鑑賞者からの質問も交えながら、制作意図や技法など、それぞれの作品についてフリートーク。	無料

	30人	作家からは、自己の作品を言語化し考える貴重な機会となったとの声があった。	
【関連企画】 スタッフトーク	① 12/12（水） ② 12/19（水） いずれも 14:00～ ギャラリー・交流 アトリウム  ① 15人 ② 8人 計 23人	担当スタッフが、展覧会のウラバナしとともに作品を紹介。スタッフと鑑賞者が直接意見交換する機会となり、双方にとって得るものがあった。	無料
安野光雅 絵と文学の出会い	2/16（土） ～3/17（日） 10:00～17:00 ギャラリー  26日間開催 入場者 5,422人	透明感あふれる色彩や散りばめられた遊び心で愛されている絵本作家・安野光雅氏。代表作「旅の絵本」「繪本平家物語」など童話や文学にまつわる作品や、装丁画家・デザイナーとして親友・井上ひさし氏の作品を彩った貴重な仕事も紹介。原画の美しさ、芝居、故郷への思いを3世代で共有できる構成に、来場者の満足度は非常に高かった。	一般 500円 小中学生 300円
【関連企画】 鳥の眼になって… 旅の絵本「かすがい編」をつくろう！	2/24（日） 10:30～15:30 文化活動室他  参加者 15人	展覧会入場と絵本づくりがセットになった講座。街歩きの後、市役所12階から街を俯瞰したときは、子どもたちから歓声があがっていた。思い思いに描いた作品はシフトキューブに展示。多くの人にご覧頂いた。  講師／建部弥希	1,000円
【関連企画】 平家物語朗読会	① 2/20（水） ② 2/27（水） ③ 3/6（水） ④ 3/13（水） いずれも 14:00～  ① 36人 ② 38人	「繪本平家物語」は、安野氏自らがあらすじを付けた作品。 職員が作品や平家物語にまつわる解説を行った後、原画を前に気品あふれる文章を耳でも味わう贅沢な時間となった。	無料

	③ 27人 ④ 22人 計 123人	市民の技能を活かす機会となると同時に、展覧会の厚みを増す企画となった。  協力／かすがい朗読研究会	
【関連企画】 赤ちゃんとギャラリーさんぽ	① 2/22(金) ② 3/8(金) いずれも 11:00～13:00  ① 7組 ② 12組 計 19組	地域の文化施設として、さまざまな市民が共に集える場でありたいと、「赤ちゃんが泣いても気にしないでタイム」を設けた。 親子向けには、マナーカードの配布、同時間帯に入場された一般の方にはハガキをプレゼント、休憩室の提供などが好評だった。	無料
【関連企画】 ラウンジトーク —安野光雅の世界—	① 3/2(土) ② 3/9(土) いずれも 11:00～ (約30分) ギャラリー・ラウンジ  ① 41人 ② 61人 計 102人	細かな描写に隠された見どころを学芸員がデジタル画像を拡大して紹介。 隠し絵のように描きこまれた小さな登場人物たち、機知に富む見どころ、井上ひさし氏との友情がうかがえる秘かなユーモアに笑い声が漏れていた。	無料
【関連企画】 かんたんかわいい 文庫本カバー をつくろう！	3/10(日) 13:00～16:00 随時受け付け ギャラリー・ラウンジ  16人	本を愛し、若者に読書を進める安野氏。「絵と文学の出会い」をテーマとした本展にちなみ、布とリボンを縫い合わせるだけでできるブックカバーの講習会。小学生から男性までが「自分だけの」ブックカバーを作成。本に親しむきっかけとなった。  協力／吹原弘美	500円 布持参者は200円
交流アトリウム 空間創出プロジェクト Shift Cube ① 清水鮎美展 引力と斥力 ② 河面理栄展	① 4/22～6/23 54日間開催 鑑賞者 4,269人 ② 7/3～8/31 58日間開催 鑑賞者 4,328人 ③ 10/30～11/25	地域の大学連携事業として文化フォーラム春日井のエントランス・交流アトリウムに設置された可動式展示スペース Shift Cube で行う展覧会。 身近な場所でさまざまな現代美術の鑑賞の機会を設け、優	無料

<p>航海 ③ 前川宗睦展 空間“ま”工 作実験室 ④ 長瀬崇裕展 標本の内</p>	<p>24日間開催 鑑賞者 3,157人 ④ 1/16～2/11 24日間開催 鑑賞者 4,130人 9:00～20:00 交流アトリウム</p>	<p>れた地域の芸術家を紹介。  出品者（技法等）／清水鮎美（油彩）、河面理栄（フロタージュ他）、前川宗睦（油彩他）、長瀬崇裕（立体他）</p>	
<p>【関連企画】 あいちトリエン ナーレ地域展開 事業 すり絵でぼうけ ん舟をつくら う！</p>	<p>8/17（金） ① 9:30～11:30 ② 14:00～16:00 いずれも交通児 童遊園  ① 15人 ② 15人 計 30人</p>	<p>河面理栄展のフロタージュという技法を理解するため、「身の回りの『手ざわり』をたくさん見つけ、デコボコした面の上に紙を置き、模様を写しとる」という子ども向け体験型講座。展示テーマの「航海」に想を得て、また夏休みらしく、「ぼうけん舟」を作った。作品は、図書館の児童書コーナーに展示し多くの方の目に触れた。県との共同主催のアウトリーチ事業として、初めて交通児童遊園で財団事業を実施。</p>	<p>500円</p>

(3) 舞台系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
<p>【民間共催】 山下洋輔スペシ ャル・ビッグバン ド・コンサート 2012  共催／有限会社 プラネット・アー ツ</p>	<p>6/24（日） 16:00～18:30 市民会館  入場者 1,076人 【完売】</p>	<p>2008年より2年ごとに開催している山下洋輔率いるスペシャル・ビッグバンドの公演。今回はゲストに「のだめカンタービレの音楽会」でお馴染みのNHK交響楽団首席オーボエ奏者・茂木大輔氏をゲストに招いて開催。毎回好評の「ボレロ」に加え、ムソルグスキー「展覧会の絵」にも挑戦。出演者・プログラムともに充実した内容の公演となった。  出演／山下洋輔スペシャル・ビッグバンド、特別ゲスト：茂木大輔</p>	<p>一般 6,500円 学生 3,000円</p>

松竹大歌舞伎	7/14(土) 午前の部 12:00~15:30 午後の部 17:00~20:30 市民会館  入場者 2,143人 【午前の部完売】	<p>昨年は東日本大震災で公演中止となったが、今年は人間国宝であり歌舞伎界の重鎮である尾上菊五郎氏と、その息子菊之助氏の親子共演が実現し、多くの市民の方にお楽しみいただけた。公演前には関連事業を3講座開催。歌舞伎の新規顧客の開拓を行った。</p> <p>演目／「義経千本桜」より『鳥居前』『道行初音旅』『川連法眼館』 出演／尾上菊五郎、中村時蔵、尾上松緑、尾上菊之助、ほか</p>	SS席 7,500円 S席 6,500円 A席 5,500円 B席 4,500円 C席 2,500円
【関連企画】 勘亭流文字で団扇をつくろう	5/19(土) 14:00~16:00 会議室  参加者 14人	<p>歌舞伎特有の文字である勘亭流文字の歴史を学び、書家の川田真壽氏が参加者に手ほどきした。お手本を見ながら台紙に書いたものを団扇に貼り付け、それぞれの作品が完成した。</p> <p>講師／川田真壽</p>	500円
【関連企画】 はじめてのゆかた塾「男をあげる女を磨く」	6/30(土) 14:00~16:00 会議室、スカイフォーラム、和室  参加者 23人	<p>40歳以下の男女を対象にした、ゆかたの着付け講座。最初に歌舞伎由来の衣装デザインなどを学び、講師の指導のもと、着付けを行った。浴衣を着た後はスカイフォーラムで記念撮影をし、和室で呈茶体験をして、「和」の文化に親しんだ。</p> <p>講師／宮島一聡、吉井慶子</p>	無料
【関連企画】 なりきり歌舞伎体操	7/8(日) 10:00~11:30 視聴覚ホール  参加者 17人	<p>歌舞伎俳優・中村橋吾氏を講師に迎えた。参加者は歌舞伎独特の動きを模倣して、楽しみながら体力づくりを行った。</p> <p>講師／中村橋吾</p>	無料

<p>ミュージカル 「王様と私」</p> <p>共催／一般社団 法人映画演劇文 化協会</p>	<p>8/9（木） 18:00～20:50 市民会館</p> <p>入場者 1,094 人 【完売】</p> <p>8/10（金） 13:00～15:50</p> <p>入場者 1,092 人 【完売】</p>	<p>映画演劇文化協会が、ミュージカルの普及を図るために日本各地のホールと共催して開催した事業。22年ぶりに松平健氏が王様役を務めるという話題性に加え、安価なチケット設定で、春日井では発売日翌日には完売の人気となった。本格的な舞台と豪華キャストに、来場者の満足度は非常に高かった。</p> <p>出演／松平健、紫吹淳、はいだしょうこ、平田愛咲、橋爪淳、ほか</p>	<p>一般 3,500 円</p>
<p>日本通運 presents 由紀さおり・安田 祥子 Song With Your Life Concert ファイナル・ツアー ～ありがとう 25年～</p>	<p>9/9（日） 15:30～18:00 市民会館</p> <p>入場者 1,095 人 【完売】</p>	<p>25年にわたり続けてきた由紀さおり・安田祥子姉妹による童謡コンサートのファイナル・ツアー。当初は共催での開催予定だったが、由紀さおり人気が高まったことにより、主催事業に変更した。この公演を目当てとした財団友の会入会も多く、チケットは即完売。プレミアムチケット公演となった。</p> <p>出演／由紀さおり、安田祥子</p>	<p>一般 6,300 円</p>
<p>宝くじ文化公演 言の葉コンサート 江守徹「羅生門」</p>	<p>9/16（日） 15:00～17:30 市民会館</p> <p>入場者 530 人</p>	<p>宝くじ文化公演として、申請し、採択された公演。幸田町と連携して行った。能楽の演奏と一緒に、俳優・江守徹氏が芥川龍之介の名作「羅生門」などを朗読し、来場者の好評を得た。</p> <p>出演／江守徹、一噌幸弘（能管）、大野義雄（大鼓）、荒木建作（小鼓）</p>	<p>一般 1,500 円 高校生以下 1,000 円</p>
<p>大垣共立銀行 presents 春日井まつり前</p>	<p>10/19（金） 18:30～20:10 市民会館</p>	<p>春日井まつり実行委員会から業務を請け負っている「春日井まつり前夜祭」。今年は主に</p>	<p>一般 5,000 円</p>

<p>夜祭「POPS に恋をして♥」</p> <p>主催／春日井まつり実行委員会、春日井市 特別協賛／大垣共立銀行</p>	<p>入場者 980 人</p>	<p>70 年代後期に活躍した歌手を迎えた。一世を風靡した彼らのヒット曲に加え、映画のテーマ曲、洋楽のヒット曲のカバーなどを披露した。美しいハーモニーと楽しいトークに来場者は楽しんだ。</p> <p>出演／サーカス、渡辺真知子、庄野真代</p>	
<p>【共催】 かすがい人形劇フェスティバル 2012</p> <p>主催／愛知県人形劇協会、かすがい人形劇フェスティバル実行委員会</p>	<p>12/9（日） ①午前の部 10:00～ ②午後の部 14:00～ 視聴覚ホール</p> <p>入場者 ①255 人 ②175 人 合計 430 人</p>	<p>毎年恒例となっている春日井市内のアマチュア人形劇団と、プロの人形劇団の公演。視聴覚ホールが観客でいっぱいとなり、たくさんの家族が公演を楽しんだ。</p> <p>出演／人形劇団むすび座、人形劇団パン、マーガレット一家、人形劇団ももんが、人形劇団とんとんとん、人形劇団やまんば、人形劇団じゃんけんぽん、人形劇団かんらん、人形劇団よろずや○</p>	<p>前売り こども 500 円 おとな 1,000 円</p> <p>当日 こども 600 円 おとな 1,200 円</p> <p>一日券 こども 800 円 おとな 1,700 円</p>
<p>【関連企画】 作って遊ぼうコーナー</p>	<p>12/9（日） 12:00～13:50 交流アトリウム</p>	<p>交流アトリウムで、紙芝居や折り紙工作を行った。</p> <p>出演／人形劇ももんが、マーガレット一家、さくらぶんこ、くれよんの会</p>	<p>参加無料</p>
<p>【共催】 とっておきのクリスマス</p> <p>主催／春日井児童合唱団</p>	<p>12/23（日・祝） 17:30～19:00 交流アトリウム</p> <p>入場者 330 人</p>	<p>毎年恒例の春日井児童合唱団のクリスマスコンサート。ジュニアとシニアの子どもたち合わせて約 80 人が、アトリウムでクリスマスソングを歌った。多くの市民が鑑賞し、クリスマスの雰囲気を楽しんだ。</p>	<p>入場無料</p>
<p>【共催】 第 20 回春日井市高等学校吹奏楽フェスティバル</p>	<p>12/28（金） 14:00～17:00 春日井市総合体育館</p>	<p>春日井市内 7 つの高校の吹奏楽部が一堂に会する演奏会。今年は市民会館耐震工事に伴い、総合体育館で開催となっ</p>	<p>入場無料</p>

主催 / 春日井市 吹奏楽協議会	入場者 950 人	た。各高校の代表生徒で組織された吹奏楽フェスティバル実行委員会が、体育館の特性を活かした構成を考え、舞台裏の運営や演出を行った。また、当財団職員が講師となり、ワークショップを開催し、チラシ作成などを行った。	
【関連企画】 ワークショップ (舞台演出・チラシ作成編)	10/2 (火) 16:00~18:00 春日井南高等学校  参加者 約 50 人		
【関連企画】 ワークショップ (運営編)	12/18 (火) 15:00~19:00 会議室 A・B  参加者 14 人		
【制作協力】 春日井市制 70 周年記念プレ事業 ニュータウンきずな事業～どんぐり芸術文化事業～ タクマのファンタジックマジックショー	1 月 26 日 (日) 14:00~16:00 東部市民センター  入場者 481 人 【完売】	市制 70 周年のプレ事業を東部市民センターで行うことになり、東海ラジオ「カニタク言ったもん勝ち」でお馴染みのタクマ氏によるマジックショーを開催した。当財団は市からの業務委託として制作業務を行った。チケットは完売し、タクマ氏の楽しい話術と巧みな手品で開場は大いに盛り上がった。	一般 1,000 円
【民間共催】 佐山雅弘トリオ Vintage JAZZ LIVE  共催 / 有限会社 シーズ	3/29 (金) 19:00~21:00 視聴覚ホール  入場者 192 人 【完売】	日本を代表するジャズ・ピアニスト佐山雅弘率いるピアノトリオ Vintage による春日井での初公演。ラブソディー・イン・ブルーを披露するなど、満席のお客様を魅了した。	一般 3,000 円
		出演 / 春日井高等学校、春日井西高等学校、春日井東高等学校、春日井南高等学校、春日井商業高等学校、春日丘高等学校、高蔵寺高等学校	
		出演 / タクマ、みゆき、風船太郎、田中大貴、天野良春	
		出演 / 佐山雅弘 Vintage(佐山雅弘、井上陽介、大坂昌彦)	

か す が い 芸 術 劇 場	第 75 回 桂よね吉独 演会	4/22(日) 14:00~16:00 視聴覚ホール  入場者 193 人 【完売】	上方落語会の若きホープ・桂 よね吉師匠による独演会。“ま くら”に定評があり、上方ら しい軽快な語り口は若い世代 にも人気がある。芝居噺を得 意としており、鳴り物(太鼓・ 三味線など)が入ったにぎや かな公演となった。  出演/桂よね吉、桂しん吉、 桂二乗	一般 2,500 円
	第 76 回 林家正雀 歌舞伎落語 「猫の忠信」	6/10(日) 14:00~16:00 視聴覚ホール  入場者 159 人	歌舞伎演目「義経千本桜」を 題材にした落語「猫の忠信」 を得意とする林家正雀師匠の 落語会。平成 24 年度松竹大歌 舞伎の関連企画の 1 つとして 行った。今回はおくだ健太郎 氏との対談コーナーも企画 し、落語ファンに歌舞伎を知 ってもらおう工夫を行った。  出演/林家正雀、おくだ健太郎	一般 2,500 円 ※松竹大歌舞伎 のチケット購入 の方は 500 円キャ ッシュバック
	第 77 回 平井真美子 Piano Diary2012 ～対話する 時間～	10/28(日) 14:00~16:00 視聴覚ホール  入場者 76 人	ピアニストであり作曲家でも ある平井真美子氏によるコン サート。視聴覚ホールの照明 機構を駆使して、幻想的な舞 台空間を照明で演出し、音楽 とともに観客を楽しませた。  出演/平井真美子	一般 2,500 円
	第 78 回 天平ピアノ コンサート ツアー 2012 「火の鳥」  企画・運営 /名古屋芸 術大学アート マネジメントコース	12/15(日) 14:00~16:00 視聴覚ホール  入場者 156 人	コンポーザーピアニスト天平 氏によるピアノソロコンサ ート。3rd アルバム「火の鳥」 収録曲を中心にオリジナル曲 を演奏。パワー・スピード・ テクニックでお客様を魅了し た。また、名古屋芸術大学と の提携事業として、学生主体 に企画制作を行い、財団がサ ポートした。  出演/天平	一般 2,500 円

	<p>第 79 回 セレノグラフィカダンス公演「ダンスでスタート！踊るピクニック in かすがい」</p> <p>助成 / (財) 地域創造</p>	<p>2 / 11 (月・祝) 15:00~17:00</p> <p>会議室前、スカイフォーラム、視聴覚ホール、交流アトリウム</p> <p>入場者 116 人</p>	<p>地域創造の助成 (公立ホール現代ダンス活性化支援事業) を受けて実施したコンテンポラリーダンス公演。市内の若手教員向けのインリーチ、小学校へアウトリーチ、一般市民参加のワークショップを実施し、地域へのコンテンポラリーダンスの普及を図った。公演はピクニック形式で行い、文化フォーラムの様々な場所で作品を上演した。</p> <p>出演 / セレノグラフィカ、鈴木みかこ</p>	<p>一般 2,000 円 ペア 3,600 円</p>
	<p>【関連企画】 教員向けインリーチ</p>	<p>10 / 12 (金) 18:15~19:30 視聴覚ホール</p> <p>参加者 19 人</p>	<p>市内の若手教員 (20 代~30 代) 向けにダンスのワークショップを行った。</p>	
	<p>【関連企画】 西山小学校 アウトリーチ</p>	<p>2 / 6 (水) 3 年生 / 38 人 2 / 7 (木) 1 年生 / 55 人 2 / 8 (金) 2 年生 / 59 人 西山小学校体育館</p>	<p>西山小学校の低学年にアウトリーチを行った。1 クラス 2 時間ずつのプログラムで、楽しく身体を動かし、自由な表現のダンスを体験した。</p>	
	<p>【関連企画】 一般市民対象ワークショップ</p>	<p>2 / 7 (木) ~ 11 (月・祝) 計 5 日間 視聴覚ホール 参加者 14 人</p>	<p>小学 2 年生から 50 代までの男女 14 人が 5 日間のワークショップに参加し、11 日の公演に、グループ名「サボテ' サボテ」として出演した。</p>	
かすがい 日曜 シネマ	<p>第 31 回 「ペーパー バード」</p>	<p>5 / 20 (日)</p> <p>入場者 ① 127 人 ② 87 人</p>	<p>舞台芸術や音楽をテーマとした、良質なミニ・シアター系の映画を隔月で上映。事前に職員自身が映画を観た上で選定し、自信を持ってお薦めできる映画だけを上映している。映画上映前の、職員によるミニ・トークも好評。 「アメイジング・グレイス」は追加上映 (16:45~) を行った。</p>	<p>一般 900 円 ペア 1,700 円 3 作品通し券 2,500 円</p>
	<p>第 32 回 「バビロンの 陽光」</p>	<p>7 / 22 (日)</p> <p>入場者 ① 131 人【完売】 ② 120 人</p>		

第 33 回 「リトルラ ンボーズ」	9 / 23 (日) 入場者 ①102 人 ②92 人	上映時間 / ①10:30~②14:00~ 会場 / 視聴覚ホール	
第 34 回 「モリエー ル 恋こそ 喜劇」	11/25 (日) 入場者 ①123 人 ②112 人		
第 35 回 「ミス・ポ ター」	1 / 27 (日) 入場者 ①132 人【完売】 ②130 人【完売】		
第 36 回 「アメイジ ング・グレ イス」	3 / 24 (日) 入場者 ①131 人【完売】 ②129 人【完売】 ③122 人		
昼コン&夜コン	交流アトリウム	お喋りを交えた気軽に聴ける コンサート。月 2 回、土曜日 の昼と金曜日の夜に開催。	入場無料
第 133 回 「グランドハー プデュオ」	4 / 7 (土) 14:00~15:00 入場者 247 人	出演 / 松浦元美・神谷知佐子 (ハープ)	
第 134 回 「リー リー リ ード」	4 / 13 (金) 19:00~20:00 入場者 134 人	出演 / 安原太武郎 (オーボ エ)、大津敦 (ファゴット)、 安原千絵 (クラリネット)、小 宮尚子 (ピアノ)	
第 135 回 「吹・木・金」	5 / 12 (土) 14:00~15:00 入場者 192 人	出演 / 日下部任良 (サクソフ ォーン)、大宅さおり (ピアノ)	
第 136 回 「Franc なひとと き」	5 / 25 (金) 19:00~20:00 入場者 205 人	出演 / Franc 木管五重奏団〔荻 本美帆 (フルート)、中川愛 (オ ーボエ)、工藤雄司 (クラリネ ット)、熊谷直美 (ホルン)、 小野木栄水 (ファゴット)〕	

第 137 回 「冷麺お昼のコンサート」	6 / 9 (土) 14:00～15:00  入場者 205 人	出演／平光真彌・新谷歌 (ヴァイオリン)、菅原拓馬 (ピアノ)
第 138 回 「 <small>プラス クインテット</small> 金柑・食欲鉄人」	6 / 22 (金) 19:00～20:00  入場者 212 人	出演／松山英司・大橋香 (トランペット)、國木俊之 (ホルン)、永井淳一郎 (トロンボーン)、市川紘 (チューバ)
第 139 回 「名曲で彩る七夕コンサート♪」	7 / 7 (土) 14:00～15:00  入場者 223 人	出演／牧村沙保・宮本未央 (ピアノ)
第 140 回 「サククス de ナイト with パーカッション」	7 / 20 (金) 19:00～20:00  入場者 255 人	出演／藤原愛子・柴田沙耶香・佐野功枝・真室香代 (サクソフォン)、平林朋美 (パーカッション)
第 141 回 「真夏に贈る弦楽四重奏の響き」	8 / 11 (土) 14:00～15:00  入場者 203 人	出演／弦楽四重奏「リリカ」〔加藤和可子・村越久美子 (ヴァイオリン)、陸田佳代子 (ヴィオラ)、水谷幸絵 (チェロ)]
第 142 回 「OTO8 の一夜」	8 / 24 (金) 19:00～20:00  入場者 228 人	出演／OTO8〔柴田沙耶香・鈴木あゆみ・三輪一登・平松加奈恵 (サククス)、永井淳一郎・小田原美賀・三浦麻衣子・奥田雅之 (トロンボーン)]
第 143 回 「昼ジャズ！」	9 / 1 (土) 14:00～15:00  入場者 345 人	出演／長瀬良司 Jazz Group + junko〔長瀬良司 (トランペット)、砂掛康浩 (ギター)、平松広太郎 (ピアノ)、大村守弘 (ベース)、砂掛裕史朗 (ドラム)、junko (ボーカル)]
第 144 回 「竹林笹頼展」	9 / 28 (金) 19:00～20:00  入場者 155 人	出演／所克頼 (ソプラノサククス)、竹内幸枝 (アルトサククス)、笹原直美 (ピアノ)、林敬子 (パーカッション)
第 145 回 「卵焼きの匂いって!？」	10/13 (土) 14:00～15:00  入場者 160 人	出演／Regalo〔丹羽和子 (メゾ・ソプラノ)、新屋千夏 (ピアノ)]
第 146 回 「百聞は一見にしかず！」	10/26 (金) 19:00～20:00  入場者 169 人	出演／石垣雅美 (フルート)、三輪知之 (琴)

第 147 回 「お話しと音楽 でつづる『兵士の 笛』」	11/10 (土) 14:00～15:00 入場者 159 人	出演／アンサンブル・ジョカ ーレ〔安藤よしの(フルート)、 吉積光二(ホルン)、藤掛幹奈 子(ピアノ)]、加藤純子(ナ レーション)	
第 148 回 「音の架け橋～ 金管五重奏の魅 力～」	11/23 (金) 19:00～20:00 入場者 175 人	出演／金管五重奏「あるくす」 〔新玉真士、小澤由紀子(ト ランペット)、加藤理恵(ホル ン)、尾崎加奈(ユーフォニウ ム)、田嶋夕子(テューバ)]	
かすがい音楽便 協賛／木野瀬印 刷株式会社	市内幼稚園・小学 校・老人ホームな ど	夜コンの出演者が、市内の幼 稚園・小学校・老人ホームな どに赴き、出張コンサート(ア ウトリーチ活動)を行った。	無料
	4 / 13 (金) 14:00～15:00 参加者 50 人(入所者)	アウトリーチ先／介護老人保 健施設 エスペラル東春	
	5 / 25 (金) 14:00～15:00 参加者 712 人 (全校生徒)	アウトリーチ先／春日井市立 小野小学校	
	6 / 22 (金) 12:30～13:30 参加者 93 人 (園児と保護者)	アウトリーチ先／勝川幼稚園	
	7 / 20 (金) 14:00～15:00 参加者 60 人 (一般買物客)	アウトリーチ先／サンマルシ ェ(高蔵寺ニュータウンセン ター開発株式会社)	
	8 / 24 (金) 14:00～14:40 参加者 62 人(支援館 に来館した親子)	アウトリーチ先／子育て子育 ち総合支援館(かすがいげん きっ子センター)	
	9 / 28 (金) 12:30～13:10 参加者 210 人(園児)	アウトリーチ先／菊武幼稚園	

	<p>10/26（金） 14:00～14:50</p> <p>参加者 55 人（入居者 45 人、職員 10 人）</p>	<p>アウトリーチ先／ロイヤルホ ーム春日井</p>	
	<p>11/23（金） 14:00～14:40</p> <p>参加者 33 人（入居者）</p>	<p>アウトリーチ先／春日井樹の 里</p>	
アトリウム音楽祭	<p>[夏] 6 /16(土) ～17(日) [秋] 9 /16(日) ～17(月・祝) [冬]12/22(土) [春] 3 /16(日) ～17(月・祝) 交流アトリウム</p> <p>出演団体 延べ 42 団体 入場者 延べ 3,027 人</p>	<p>市内外のグループが出演し、 年 4 回交流アトリウムで開催 する音楽の祭典。</p> <p>[夏]けやきハーモニカクラ ブ、知多フロイエンコール、 ラルゴ&amp;四季ハーモニカ、ほ か [秋]エクテ・モア、唱歌の会、 ウィーンの森合奏団、ほか [冬]大正琴あらしば会、Deca θ、サニーアロハ、ほか [春]ニコ・二胡サークル、コ ーラスグループさくら、琴修 会春日井支部玉川教室、ほか</p>	<p>入場無料(運営 協力費 5,000 円／出演団体)</p>
舞台制作セミナー	<p>6 /10（日） 14:00～16:00 市民会館</p> <p>受講者 6 人</p>	<p>舞台制作に関わる知識を深 め、クオリティの高いステ ージを、より円滑につくる手 助けをするワークショップ。 今回は名古屋芸術大学との連 携事業として開催した。学生 を対象に、財団職員と市民会 館技術スタッフが講師とな り、舞台の平台組みなどをレ クチャーした。</p>	<p>参加費無料</p>
名古屋芸術大学 インターンシッ プ・プログラム	<p>8 /2（火） ～12/28（金）の うち 19 日間</p>	<p>名古屋芸術大学からのインタ ーン生の受け入れは 3 年目。 音楽学部音楽文化創造学科音 楽ステージマネジメントコー スの 3 年生 1 人を受け入れ た。主に「タクマのファンタ ジックマジックショー」の公 演に関わった。</p>	

公立ホール中堅職員のための芸術経営セミナー 2013	2月26日(火) 10:00~17:30 会議室  参加者 42人	公立ホール中堅職員を対象としたセミナー。今回は注目を集めているfacebookをテーマに、基礎編・実践編・知識編の3セクションに分けて実施した。また、facebookの機能を活用し、参加者のつながりが継続するようにした。  講師/松崎和弘(合資会社ドットラボ)、山田恭輔(佐賀県武雄市役所)、倉知孝匡(名古屋法律事務所)	参加費無料
2012年度フロントスタッフ	活動公演数 27回 研修等 6日間 登録人数 39人 参加人数 延べ 351人	市民に、来場者をもてなすボランティア・スタッフとして、当財団の自主文化事業に参加してもらうことにより、当財団の良き理解者・支援者を増やしていくための活動。	登録無料

(4) 宣伝系事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
広報宣伝事業	掲載実績 ・中日新聞 92回 ・朝日新聞 14回 ・読売新聞 12回 ・毎日新聞 7回 ・その他新聞 6回 ・雑誌/月刊誌 65回 ・ラジオ 10回 ・テレビ 3回 ・ケーブルテレビ 6回	より多くの市民に当財団の活動を“認知・理解・支援”していただくため、広告掲載やパブリシティ活動により、新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などへの露出を図り、自主事業の宣伝のみならず、当財団そのものをPR。	
情報発信事業		情報誌やホームページなどの自社媒体により、芸術文化情報を発信。各種事業及び当財団の活動を広く伝えた。(詳細は以下のとおり)	
情報誌「FORUM PRESS」発行	隔月 10,000部 年 6回発行	自主事業を中心とした文化芸術情報を誌面で紹介するFORUM PRESS。 50号発行を契機に誌面のリニ	無料配布

		<p>ューアルを行った。「市民目線」と「地域色」という新しい編集方針を取り入れ、さらに読み物としての充実を図った。市民の声を誌面づくりに反映するため、「FORUM PRESS レポーター」を公募し、4本の記事を掲載した。それ以外の10本の記事は、HPへ掲載した。また、今年度から毎号で読者アンケートを実施した。</p>	
ホームページ運営	随時更新	<p>財団で管理していたWEBサーバを、レンタルサーバに移行し、安全面・経済面で改善を図った。また、ツイッターでの情報発信、双方向コミュニケーションに積極的に取り組み、フォロワーが320人になるなど、徐々に増え続けている。</p> <p>オンラインチケット予約サービスを本格導入し、販路の拡大、市民サービスの向上につなげることができた。</p>	
販売促進事業		<p>自主事業の販売促進を目的として、2つの企画を実施。</p>	
平井真美子 Piano Diary 2012 関連企画① 「お家で眠るピアノの目を覚まし、元気を与えます！」	<p>10/14(日) 13:00~16:00 春日井市内の個人宅2軒 入場者 47人</p>	<p>第77回かすがい芸術劇場「平井真美子 Piano Diary 2012 ~対話する時間~」の販売促進として、個人宅で演奏されていないピアノを募集し、アーティストが訪問し演奏。募集は新聞記事掲載のみで、5軒の申込み中、2軒の個人宅を訪問した。本公演とあわせて計4回の新聞掲載とラジオ告知2回を獲得し、本公演のPRを行った。また、友の会提携ショップでトークイベントを開催し、公演告知に力をいれた。</p>	無料
平井真美子 Piano Diary 2012 関連企画② 「トーク & ミニライブ」	<p>10/14(日) 17:30~18:30 Café Comodo 入場者 17人</p>		1,000円

料理でめぐる、安野光雅・絵本の世界	<p>2/10(日) ～3/17(日)</p> <p>市内友の会 PiPi 提携ショップ6店舗</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェレストランリュ</li> <li>・日本料理はなのき (ホテルプラザ勝川)</li> <li>・cafe cawa</li> <li>・cafe BERGEN</li> <li>・茶楽家われもこう</li> <li>・カフェ百時</li> </ul>	<p>展覧会「安野光雅 絵と文学の出会い」の販売促進として、安野光雅の絵をモチーフとした料理を、市内6店舗の提携ショップに協力を依頼し、提供。展覧会とあわせたPRを行い、本事業のみで計3回の新聞掲載とラジオ告知1回、テレビ告知1回を獲得した。また、全店舗合計587食の料理を提供し、展覧会の連動告知につながった。協力いただいた提携ショップとの連携も強化され、当財団の活動を広く伝えた。</p>	
インフォメーション事業 (文化情報プラザ)	<p>毎日 9:00～20:00</p> <p>チケットWEB販売数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・194件</li> <li>・395枚</li> <li>・1,728千円</li> </ul>	<p>文化情報プラザにWi-Fiを設置し、利用者が快適にインターネットを利用できる環境を整備。</p> <p>自主事業の関連展示を継続的に行い、売り場の魅力アップにつなげている。</p> <p>チケット販売管理システムを本格導入し、チケットの残券確認作業が不要になるなど業務の効率化、利用者サービスの向上を実現した。また、システム導入により、インターネットでのチケット予約販売を正式にスタートし、販路の拡大・プレイガイド手数料の抑制につながっている。</p>	
イメージ戦略事業		<p>当財団の知名度を高め、組織としてのブランドを確立することを目的に行う事業。今年度新たにブランディング事業を立ち上げた。</p>	
ブランディング		<p>財団のミッションや運営理念の明文化に向け検討。</p>	
茂木大輔の生で聴く“のだめカンタービレ”の音楽	<p>今年度ツアー一覧 4/29(日)・30(月・祝)兵庫県</p>	<p>かすがい市民文化財団が全国に先駆けて行った同公演でその企画・運営力が認められ、</p>	

会全国ツアー	立芸術文化センター（西宮市）※ 2回公演 5/5（土）堺市民会館（堺市） 8/4（土）愛知県芸術劇場（名古屋市）※2回公演 計5公演実施	全国ツアーを展開。構成・演出・映像製作・舞台監督を当財団スタッフが務め、これまで行われた全公演に参加している。 これにより、財団の企画運営力の向上と、パブリシティによる財団ならびに春日井市の認知度の向上を実現している。（これまでに67公演、延べ103,500人動員）	
イメージキャラクターPiPi		財団の活動をわかりやすく伝え、市民に親しみをもちたいことを目的にイメージキャラクターPiPiを展開。当初10パターンであったキャラクターを36パターンに増やし、職員の名刺に使うことで、知名度アップを図った。 また、昨年度に制作したキャラクターグッズはほぼ在庫がなくなったため、第2弾のグッズとして、靴下を制作、発売を開始した。	キャラクターグッズ ・ボールペン 230円 ・クリアファイル 200円 ・ポストイット 300円 ・文具セット 900円 ・飴 100円 ・靴下 男性・女性用 1足 500円 こども用 1足 400円
友の会事業	会員数 1,444人  新規入会 564人 更新 880人  レギュラー会員 1,169人 ゴールド会員 271人 プラチナ会員 4人	自主事業のチケット先行予約や割引など、各種優待サービスが受けられる会員制度を平成14年度から継続して運営。安定的な自主財源確保につながっている。 また、購入金額に応じてポイントを発行し、割引サービスも実施し、リピート率向上を図っている。 会員数は1,444名で、対前年比109.9%で推移している。 提携ショップは31店舗加盟。	年会費 レギュラー会員 2,000円 ゴールド会員 3,000円 プラチナ会員 10,000円
昼涼みプロジェクト	7/21（土）～ 9/2（日） 9:00～17:00 交流アトリウム	夏季の電力供給不足を受けて、電力需要が高まる夏の日中に公共施設に集まり、家庭での節電を呼びかける「昼涼みプロジェクト」としてスタ	無料

	44日間開催 利用者 延べ2,013人 (13:00～16:00 までの3時間で 30分毎の定時観 測)	ート。今年は交流アトリウムの枯れ池にキッズコーナーを設置し、来館者が気軽に利用できる空間を用意。絵本や玩具、塗り絵などを置くことによって、親子での利用が多くみられ、終始賑わいをみせた。また、夏休み期間中の毎週水・金曜日にワークショップを開催。マスコミ各社に取り上げられたこともあって、多くの子どもたちが訪れ、施設に賑わいを創出した。	
【関連ワークショップ】 ① こすって発見！凹凸もようのしおり作り	7/27(金) 1回開催 参加者125人	Shift Cube 出品作家・河面理栄氏による関連ワークショップ。フロッタージュ技法を用い、しおりづくりを行った。	無料
【関連ワークショップ】 ② 太陽光で動く、ロボットをつくらう！	8/3(金)・10(金) 2回開催 参加者37人	メディアクリエイター集団・NODE氏によるワークショップ。ソーラーパネルを使って、太陽光で動くオリジナルロボットをつくる体験を行った。	1,000円
【関連ワークショップ】 ③ アフリカの民族楽器“カリンバ”をつくらう	8/17(金) 1回開催 参加者30人	親指ピアノとも呼ばれるアフリカの民族楽器・カリンバをつくるワークショップ。完成後に参加者全員で演奏も行った。	1,000円
【関連ワークショップ】 ④ ペーパークラフトで楽器をつくらう！	8/24(金) 1回開催 参加者30人	ピアノ、サククス、リコーダーなどの楽器を紙で作り、楽器の仕組みを楽しみながら学ぶワークショップ。	無料
【関連ワークショップ】 ⑤ みんなでつながろう！糸でんわワークショップ	8/31(金) 1回開催 参加者81人	さまざまな大きさの紙コップで自由に糸でんわをつくり、会話を楽しむワークショップ。	無料
【関連ワークショップ】 ⑥ 水書道で遊ぼう！	8/1から29までの毎週水曜日 5回開催 参加者137人	書のまち春日井にちなみ、水だけで自由に書け、乾くと消える大きな紙で、大揮毫を気軽に体験できるワークショップ。	無料
手書き新聞づくりワークショップ	8/18(土)・26(日) 2回開催	市民目線を取り入れた情報発信の在り方を模索すべく、市	無料

	参加者 12 人	民記者を募集し、参加者全員で 1 枚の手作り新聞をつくるワークショップ。 今後、このワークショップでの経験を、情報誌 FORUM PRESS やホームページづくりに活かしていく。	
--	----------	--	--

2 受託文化事業

事業名称	日時・場所など	事業内容	入場料等
第 61 回春日井市民美術展覧会	8/18(土)~26(日) 9:00~16:30 (最終日 16:00 迄) 市庁舎、ギャラリー、視聴覚ホール  9 日間開催 入場者 13,650 人  表彰式 8/26(日) 14:00~15:00 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象とした公募展覧会。審査会員による参考作品も同時に展示。  応募 日本画 46 作品 洋画・版画 184 作品 書 341 作品 彫塑工芸 51 作品 写真 246 作品 委嘱作品 65 作品 参考作品 59 作品  賞 市長賞、財団理事長賞、教育委員会賞、市議会議長賞、観光協会賞、奨励賞、委嘱特別賞	出品無料
第 32 回春日井市短詩型文学祭	10/27(土) ~11/4(日) 9:00~16:30 (最終日 15:00 迄) ギャラリーラウンジ、附属室  9 日間開催 応募 19,280 作品 入賞 875 作品 作品集販売 167 冊 入場 1,548 人  表彰式 11/4(日)10:00~ 交流アトリウム	市内在住、在勤、在学者を対象として、文学活動の普及・振興を図ることを目的とした市民公募の文学祭。  部門 一般の部(短歌、俳句、川柳、狂俳、詩) 小中学生の部(短歌、俳句、川柳、詩)  賞 市長賞、財団理事長賞、市議会議員賞、教育委員会賞、文化協会賞、秀逸、優秀(小・中学生のみ)、佳作	出品無料  作品集 800 円

3 共催事業

事業名称	日時・場所	事業内容	入場料等
<p>小野道風公奉賛 第64回全国書道 展覧会</p> <p>共催／春日井市、 春日井市教育委 員会、小野道風公 遺跡保存会、中日 新聞社</p>	<p><b>【春日井展】</b> 10/27(土) ～11/4(日) 9:00～16:30 (最終日15:00迄) 市庁舎、ギャラリ ー、道風記念館、 観音寺</p> <p>9日間開催 応募7,150作品 展示7,150作品 入場6,137人</p> <p><b>【名古屋展】</b> 11/13(火) ～11/18(日) 10:00～18:00 (金曜日20:00迄) 愛知県美術館 ギャラリーJ</p> <p>6日間開催 展示68作品 入場者418人</p> <p><b>【表彰式】</b> 11/3(土・祝) 10:30～ 春日井市民会館</p>	<p>三跡の一人、小野道風の偉業 を讃え開催する全国公募の書 道展覧会。</p> <p>応募 第1部(漢字) 165作品 第2部(かな) 117作品 第3部(近代詩文) 45作品 第4部(少字数) 54作品 第5部(小品) 9作品 条幅の部 1,059作品 半紙の部 5,701作品</p> <p>展示場所 ギャラリー 市観光協会賞以上 市庁舎 一般部・学生条幅の部 道風記念館 学生半紙の部 参考作品 観音寺 学生半紙の部</p>	<p>出品料 第1～4部 5,000円 第5部 3,000円 条幅の部 1,300円 半紙の部 400円</p> <p>入場無料</p>
<p>2012 春日井市民 第九演奏会</p> <p>主催／春日井市、 春日井市教育委 員会、(公財)か すがい市民文化 財団、春日井市民 第九演奏会実行 委員会</p>	<p>11/4(日) 15:00-16:30</p> <p>市民会館</p> <p>入場者1,040人</p>	<p>毎年恒例の市民参加の第九演奏会。 市民会館耐震工事により、例年より 1か月早くの開催となった。満席の 会場で市民が演奏会を楽しんだ。</p> <p>出演／井村誠貴(指揮)、並河寿 美(ソプラノ)、河村典子(アル ト)、松本薫平(テノール)、田中 勉(バリトン)、春日井市交響楽 団、春日井市民第九合唱団</p>	<p>一般1,000円</p>